

障害者職業カウンセラー職（新卒等）採用試験における
各種試験の詳細および、専門試験について

■目次

1. 障害者職業カウンセラー職（新卒等）採用試験の概要・・・P3～6

2. 第一次試験における専門試験問題・・・P6～25
 - 専門試験 注意事項・・・P7

 - 心理学に関する問題①～③・・・P8～10

 - 教育学に関する問題①～③・・・P11～13

 - 社会学に関する問題①～③・・・P14～16

 - 社会福祉学に関する問題①～③・・・P17～19

 - 法学に関する問題①～③・・・P20～22

 - 経済学・経営学に関する問題①～③・・・P23～25

3. 第二次試験 詳細（少人数面接）・・・P26

1. 障害者職業カウンセラー職（新卒等） 採用試験の概要

第一次試験（会場実施）	
	基礎能力試験（TG-Web：言語、数理、論理等 マークシート形式）
	小論文試験（60分）
	専門試験（100分）
第二次試験（対面実施）	
	少人数面接試験
	個別面接試験
第三次試験（対面実施）	
	個別面接試験

■ 障害者職業カウンセラー職 採用試験 第一次試験 詳細

小論文試験

主に、障害者の就労支援に関する現状や課題に対する事業主（企業）への支援について出題。出題されたテーマに対する、自身の考えを800字以内で論じる。

(出題例)

障害者の雇用の促進等に関する法律（障害者雇用促進法）では、従業員が一定数以上の規模の事業主は、従業員に占める身体障害者・知的障害者・精神障害者の数を、その雇用する労働者の数に法定雇用率を乗じて得た数以上にすることが義務付けられています。現在、民間企業の法定雇用率は2.5%であり、従業員を40人以上雇用している事業主は、障害者を1人以上雇用することになります。

障害者の雇用者数および実雇用率は、「令和6年 障害者雇用状況の集計結果」によると、障害者の雇用者数および実雇用率は、ともに21年連続で過去最高を更新しています。

一方、障害者雇用率を企業規模別に集計した図1を見ると、2001（平成13）年当時は、小規模（99人以下 ※）の企業が大規模（1,000人以上）の企業よりも実雇用率が高かったのですが、その後現在に至るまで、大規模の企業が小規模の企業よりも実雇用率が高い結果が続いています。

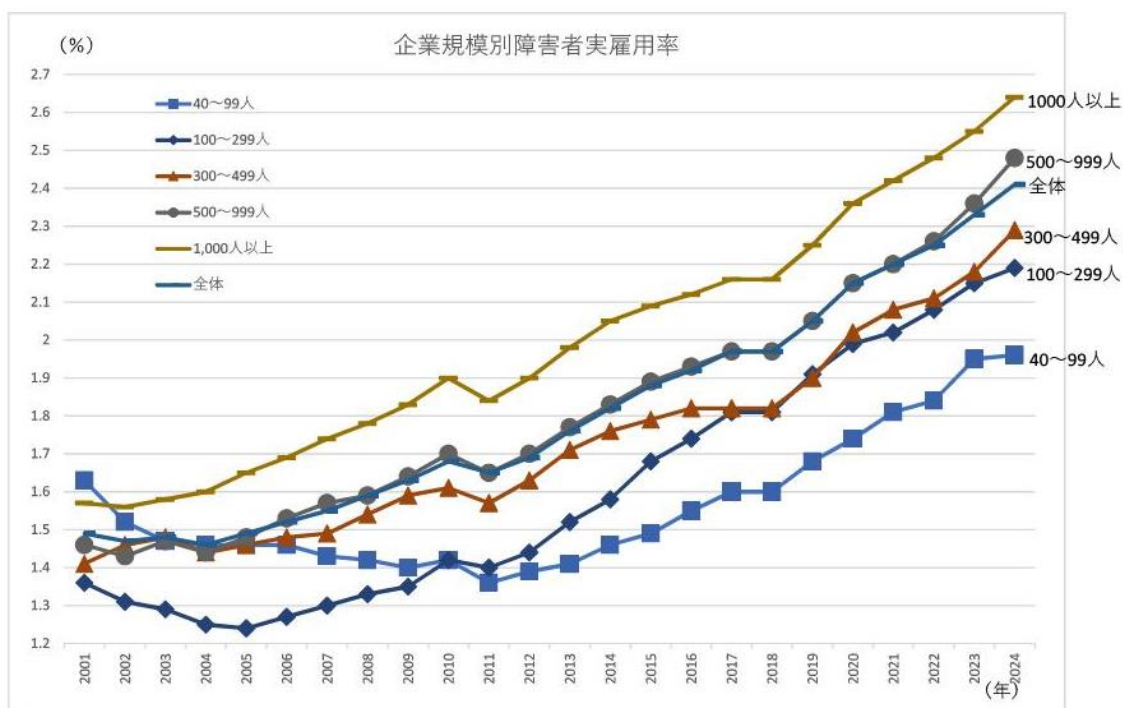
また、表1をみると法定雇用率未達成企業のうち、障害者を1人も雇用していない企業（以下「障害者雇用ゼロ企業」という。）については、その多くが小規模の企業となっています。図2は「令和5年度障害者雇用実態調査」の結果ですが、企業が障害

者を雇用しない理由をみると、「当該障害者に適した業務がないから」「施設・設備が対応していないから」という理由が障害の種類を問わず多くなっています。それ以外でも「障害者雇用について全くイメージが湧かないから」「障害者の雇用管理のことがよくわからないから」「職場に馴染むのが難しいと思われるから」「その他」「過去に障害者を雇用したが、うまく続かなかったから」と続いています。

以上の記述と資料を踏まえ、図2の障害者を雇用しない理由から1つ以上を取り上げ、小規模の企業に対してどのような支援が必要か、あなたの考えを述べなさい。

※2001（平成13）年当時は、56人～99人で集計

図1 企業規模別障害者実雇用率



※グラフは厚生労働省の各年度の「障害者雇用状況の集計結果」より作成

※「40~99人」は、2012年までは「56~99人」、2013~2018年までは「50~99人」、2019~2020年までは「45.5~99人」、2021~2023年までは「43.5~99人」、2024年は「40~99人」で集計

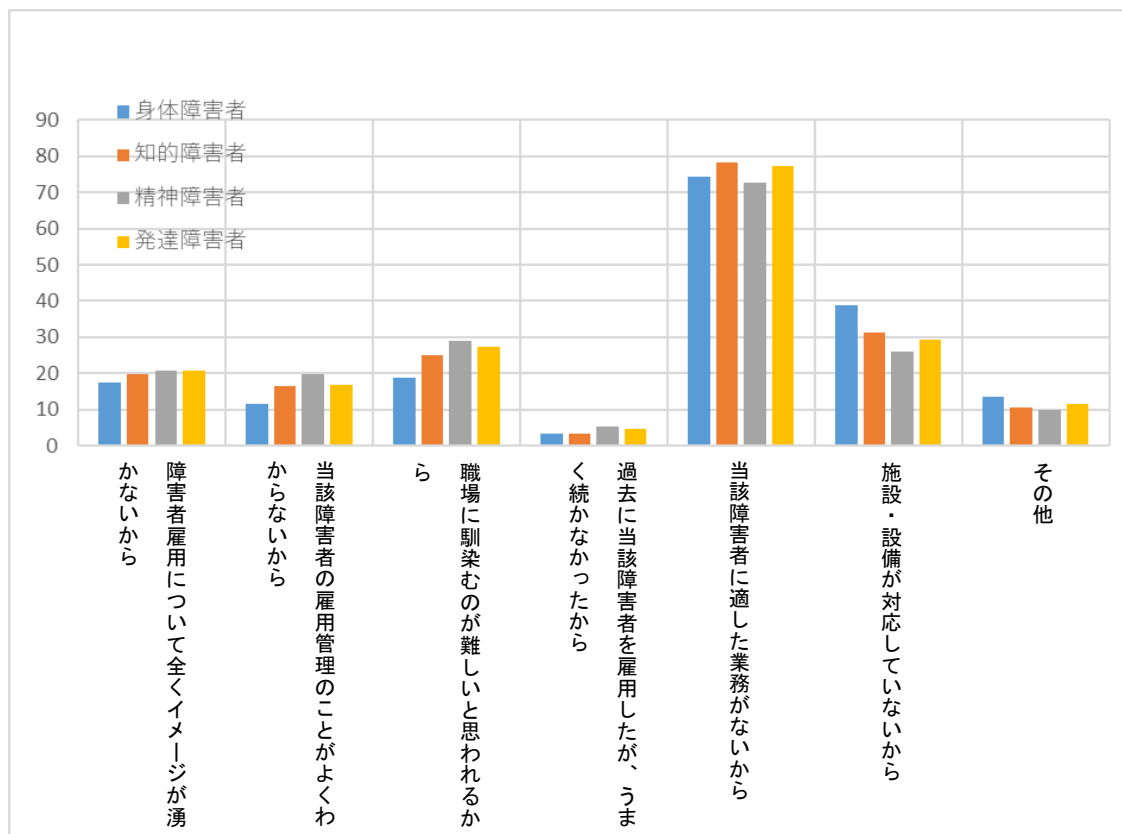
表1 法定雇用率未達成企業に占める障害者雇用ゼロ企業の割合

企業規模	未達成企業に占める 障害者雇用ゼロ企業 の割合
1,000人以上	0.1% (1/1,616)
500-1,000人未満	0.1% (4/2,679)
300-500人未満	0.9% (38/4,168)
100-300人未満	21.3% (3,976/18,808)
40.0-100人未満	90.0% (32,466/36,093)

(注) カッコ内は、障害者雇用ゼロ企業数/未達成企業数

「令和6年障害者雇用状況の集計結果」の詳細票1(5)をもとに作成

図2 障害者を雇用しない理由(複数回答)



「令和5年度障害者雇用実態調査結果報告書 令和5年6月調査」の図 6-3 をもとに作成

専門試験

次の6つの専門分野より記述形式の問題を出題。

各専門分野から3題出題され、計18題から2題を受験者が選択し、解答する。

なお、2つの専門分野を横断して回答することも可能。

(例) 心理学、社会福祉学からそれぞれ1題ずつ解答する 等

専門分野	出題領域
心理学	一般心理学、応用心理学、調査研究法
教育学	教育法規、教育原理、教育史、教育時事
社会学	社会学概論、社会学理論・社会学史、 社会調査法
社会福祉学	社会福祉の原理と政策 ソーシャルワークの基盤と専門職、理論と方法 地域福祉と包括的支援体制 貧困に対する支援、障害者福祉 高齢者福祉、権利擁護を支える法制度
法学	民法（総則、債権）、労働法
経済学・経営学	労働経済、人的資源管理・組織行動

★次項以降に各専門分野の問題を掲載しています。

令和8年度採用
障害者職業カウンセラー採用試験

専 門 試 験 問 題

注 意 事 項

- 1 表紙に受験番号及び氏名を記入してください。
- 2 解答用紙は2枚あります。**2枚の解答用紙のどちらにも受験番号を記入**してください。
- 3 「始め」の合図があるまでは、中を開いてはいけません。
- 4 問題は、次の専門の6領域から18題が出題されています。この18題の中から、解答する**任意の2題**を選択してください。

[専門領域]

心理学（3題）、教育学（3題）、社会学（3題）、社会福祉学（3題）、法学（3題）、
経済学・経営学（3題）

- 5 **1枚の解答用紙に1題の解答**をしてください。解答用紙表の「専門試験の選択番号」欄に、問題の選択番号を記載してから、解答を始めてください。
- 6 各問題の解答の文字数は、指定していませんが、解答用紙に収まるようにしてください。なお、文字数が少ないことによる減点はありません。
- 7 各問題の解答の文体は「です・ます調」、「である調」のいずれかに統一して記載してください。
- 8 専門試験の解答時間は**1時間40分**です。「止め」の合図があったらすぐに止め、筆記用具を置いてください。

受験番号	氏 名

専門試験の 選択番号	1
---------------	---

心理学に関する問題①

系列位置効果について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 系列位置効果について、以下の４つのキーワードを全て用いて簡潔に説明しなさい。ただし、キーワードの使用回数は制限しません。

[キーワード]

新近効果、初頭効果、正再生率、学習

- （２） 新近効果が生じない状況の例を挙げ、その理由を説明しなさい。

専門試験の 選択番号	2
---------------	---

心理学に関する問題②

保健・医療分野におけるターミナルケアについて、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） ターミナルケアとその目的について、簡潔に説明しなさい。

- （２） ターミナルケアにおける精神的ケアの重要性について、死への心理的プロセスを交えながら説明しなさい。

専門試験の 選択番号	3
---------------	---

心理学に関する問題③

- (1) 心理学研究において、新しい心理検査を開発する際に重要となる「信頼性」と「妥当性」について、それぞれ簡潔に説明しなさい。

- (2) 信頼性を検討する主要な方法である再検査法、並行検査法、折半法、クロンバックの α 係数について、それぞれの調べ方を説明しなさい。

専門試験の 選択番号	4
---------------	---

教育学に関する問題①

西洋における教育方法について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 西洋における教授法の進展について、以下のキーワードを全て用いて簡潔に説明しなさい。

[キーワード]

『世界図絵』、ヘルバルト学派、新教育運動、プロジェクト法

- （２） アメリカの哲学者・教育学者で、日本の教育にも大きな影響を与えたとされる J. デューイ (Dewey, J.) は、19 世紀から 20 世紀にかけて教育における「コペルニクスの転回」が生じていると述べました。世紀転換期に生じたとされる教育における「コペルニクスの転回」とは何を指しているかを説明しなさい。

専門試験の 選択番号	5
---------------	---

教育学に関する問題②

2004（平成16）年に障害者基本法が一部改正され、「交流及び共同学習」が表記されました。この「交流及び共同学習」について、次の（1）と（2）までの小問に答えなさい。

（1）「交流及び共同学習」の意義と具体的な内容について、簡潔に説明しなさい。

（2）「交流及び共同学習」の実施を困難にさせる要因について、簡潔に説明しなさい。

専門試験の 選択番号	6
---------------	---

教育学に関する問題③

戦後日本の学校教育制度について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

（１）教育行政における「不当な支配」とは何か、説明しなさい。

（２）教育委員会制度について、その目的と意義を説明しなさい。

専門試験の 選択番号	7
---------------	---

社会学に関する問題①

2021（令和3）年に障害者差別解消法の一部が改正され、2024（令和6）年より民間事業者にも合理的配慮が法的に義務化されるなど、差別解消のための取り組みが進んでいます。差別について、次の（1）と（2）までの小問に答えなさい。

- （1）差別について、次のキーワードを全て用いて説明しなさい。ただし、キーワードの使用回数は制限しません。

[キーワード]

マジョリティ、マイノリティ、スティグマ、カテゴリー

- （2）インターセクショナリティ（交差性）について、次のキーワードを全て用いて、具体例を挙げて説明しなさい。ただし、キーワードの使用回数は制限しません。

[キーワード]

複数、被差別カテゴリー、不可視化、フェミニズム

専門試験の 選択番号	8
---------------	---

社会学に関する問題②

官僚制に関する社会学の理論について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１）M. ヴェーバー（Weber, M.）の官僚制論について、次のキーワードを全て用いて説明しなさい。

[キーワード]

理念型、合法的支配、職務の分掌、文書主義

- （２）R. マートン（Merton, R.）の官僚制論について、次のキーワードを全て用いて、M. ヴェーバーの官僚制論への批判をふまえて説明しなさい。

[キーワード]

機能主義、逆機能、訓練された無能力、目的の転移

専門試験の 選択番号	9
---------------	---

社会学に関する問題③

社会調査における仮説について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 量的調査における仮説構成および統計的な仮説検定について、次のキーワードをすべて用いて説明しなさい。ただし、キーワードの使用回数は制限しません。

[キーワード]

理論仮説、作業仮説、帰無仮説、対立仮説

- （２） 質的調査における仮説の位置づけについて説明しなさい。

専門試験の 選択番号	10
---------------	----

社会福祉学に関する問題①

社会福祉協議会について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 社会福祉協議会について、以下のキーワードを全て用いて簡潔に説明しなさい。

[キーワード]

社会福祉法、地域福祉、住民主体、ボランティア

- （２） 都道府県・指定都市社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業に基づく援助の内容について、具体的に説明しなさい。

専門試験の 選択番号	1 1
---------------	-----

社会福祉学に関する問題②

スーパービジョンについて、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） スーパービジョンについて、その種類と特徴を簡潔に説明しなさい。

- （２） スーパービジョンとその機能をコンサルテーションと比較しつつ、具体的に説明しなさい。

専門試験の 選択番号	12
---------------	----

社会福祉学に関する問題③

- (1) 国際障害分類（ICIDH）と国際生活機能分類（ICF）について、以下のキーワードを全て用いて簡潔に相違点を説明しなさい。

[キーワード]

矢印、双方向、背景因子（環境因子・個人因子）、医学モデル、社会モデル、統合モデル

- (2) 国際生活機能分類（ICF）を活用した障害者支援の考え方について、特に「環境因子」と「参加」に焦点を当てて具体的に説明しなさい。

専門試験の 選択番号	13
---------------	----

法学に関する問題①

民法で規定されている成年後見制度について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 後見開始の審判を受けて、後見人が選任された場合、後見人にはどのような権限が付与されるか、説明しなさい。

- （２） Aの後見人Bが、Aの居住用不動産（甲）を、家庭裁判所の許可なくCに売却し、Cへの移転登記がなされました。この場合、AはCに対して、どのような主張をすることができるか、Cからの反論も踏まえつつ、説明しなさい。

専門試験の 選択番号	14
---------------	----

法学に関する問題②

不法行為に基づく損害賠償について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 不法行為が成立するための要件として、「損害の発生」がありますが、ここでいう「損害」には、どのような種類が含まれるか、説明しなさい。
- （２） 一般的に、「ペットが医療過誤によって死亡しても、動物病院に責任を追究することは難しく、また、賠償額はそれほど多額にはならない」と言われることが少なくありません。これはなぜなのか、以下のキーワードを全て用いて説明しなさい。

[キーワード]

証明、物、財産、慰謝料

専門試験の 選択番号	15
---------------	----

法学に関する問題③

有期雇用労働者（期間の定めのある労働契約を締結している労働者）に関する法制度について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 労働契約法第 19 条に規定されている、有期雇用労働者に対する「雇止め」に関する法規制について、簡潔に説明しなさい。

- （２） （１）の法規制が抱える、有期契約労働者の雇用の不安定さを解決するうえでの「課題」を、２点以上説明しなさい。

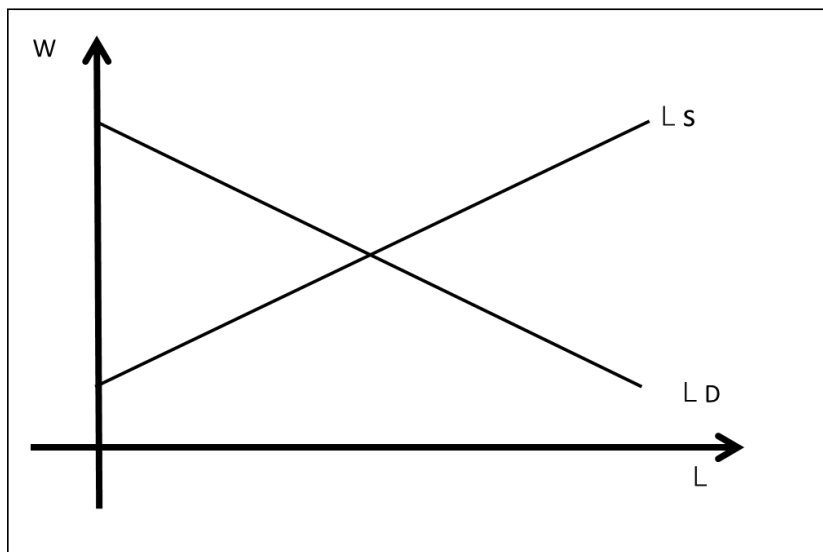
専門試験の 選択番号	16
---------------	----

経済学・経営学に関する問題①

最低賃金の引き上げについて、労働市場モデルを用いて、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 最低賃金の引き上げがもたらす結果について、完全競争市場を仮定したうえで、図を用いて説明しなさい。

図は、解答用紙の表面の作図欄に以下の図を書いた上で、追記しなさい。
説明は、解答用紙の裏面に記載しなさい。



L : 労働量
W : 賃金
L S : 労働供給曲線
L D : 労働需要曲線

- （２） 最低賃金の引き上げ政策の効果と問題点を日本の状況を例にして説明しなさい。

専門試験の 選択番号	17
---------------	----

経済学・経営学に関する問題②

企業による人材育成について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 企業による人材育成の方法について、以下のキーワード（表記の順番は問わない）を全て用いて説明しなさい。

[キーワード]

OJT、Off-JT、自己啓発支援、ジョブローテーション

- （２） 企業による人材育成を効果的に進めるための留意点について、OJT と Off-JT を中心に説明しなさい。

専門試験の 選択番号	18
---------------	----

経済学・経営学に関する問題③

勤務地限定正社員制度について、次の（１）と（２）までの小問に答えなさい。

- （１） 勤務地限定正社員制度について、説明しなさい。

- （２） 全国展開する企業が勤務地限定正社員制度を活用する際の留意点について、説明しなさい。

3. 第二次試験 詳細

少人数面接

架空の事例を提示。

指定された1つの事例に対して、自身の考えを回答する。

(出題例)

①ある利用者は、他者からの評価に敏感です。作業のミスを指摘すると気分が落ち込み、数日間欠勤してしまうことが度々あります。この方が、これから就職し働き続けていくために、あなたならどのような支援をしようと考えますか。

なお、障害種別は精神障害です。

②ある利用者は、作業スピードは速いですが、丁寧さに欠けるなど、作業の質を意識することが苦手です。例えば、部品の組み立て作業をしているときに、完成品を箱の中に丁寧に置くよう指示しましたが、放り投げるような場面が見られます。この方が、これから就職し働き続けていくために、あなたならどのような支援をしようと考えますか。

なお、障害種別は発達障害です。

③ある利用者は、コミュニケーションが苦手です。作業指示をした後に、本人に「分かりましたか？」と聞いても、返事や質問はなく黙ったままであることが多いです。この方が、これから就職し働き続けていくために、あなたならどのような支援をしようと考えますか。

なお、障害種別は発達障害です。